

空間清浄液

100倍希釈タイプ

カビや空中浮揚菌、浮遊じん等を**包み除菌・無害化**
持続力もあります (旧名称:ノロウイルス退治液)から名称変更しました

即効力と持続力 1~30秒以内に空間除菌し1週間効果持続

室内が安全 清浄空間を維持

刺激臭が無い 目や喉、皮膚への刺激も無く安心

消臭力 空中の様々な物質をミストが包む為、煙草やペットの臭いも軽減します

錆びない 金属を錆びさせず、**プラスチック**を破壊しません

塩素系薬剤や過酸化水素は激しく酸化するため、刺激を起こしやすく、人に有害で持続性もないため、予防に使えませんでした。

※殺菌剤タイプは保管に濃度が徐々に希薄になるため、長期の保管に不向きという悩みもありました。

静電気防止力 パソコン等の電子機器を**静電気トラブル**から守ります。

PM2.5や**花粉** 空中の汚染物質を包み落下させ、消臭効果もあります。

塩素系薬剤や**アルコール**無添加

高濃度の**次亜**は衣類や布が**脱色**したり、穴があき

皮膚を傷つけます。

【圧倒的な経済性】 100倍希釈し使います。

水道水 100 に対して「ノロ対策液」を 1 の割合で混合(希釈)する

《使いやすい》

①加湿器に入れ除菌ミストでトイレや休憩室、会議室を満たす。

②スプレーに入れて重点個所に噴霧。

【安全】 急性経口毒性LD₅₀=2,000 mg/kg以上(10%希釈)

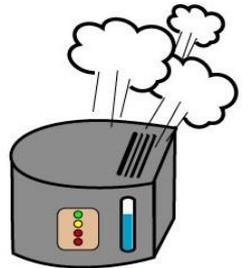
※各種の菌への有効性試験は多数の大学研究室や研究所で確認済

殺菌剤では
ありません

エタノール・逆性せっけん
に耐性のある菌にも安心です



計量キャップ付
200ml ボトル



加熱式加湿器に使える
超音波式加湿器は冬
寒いのが悩みでした。
加熱式加湿器は、寒くな
く、**上昇気流**ができる
ため**万遍なく室内にミスト**
が充満します

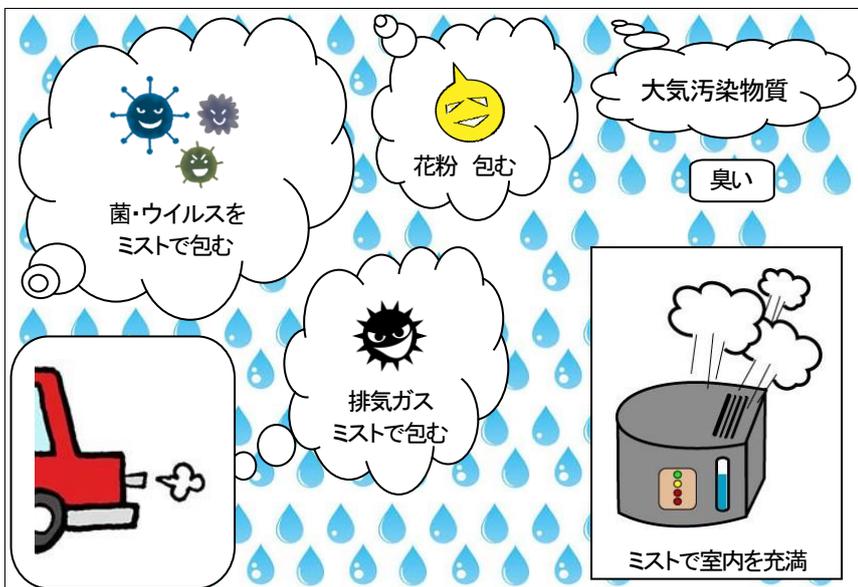


要注意個所にスプレー

次亜塩素酸ナトリウム 500ppm の
濃度では有害で人のいる部屋で
常に噴霧できず、**予防に使えない**

殺菌剤は**耐性菌**の問題

が起きるので、菌やウイルス
をいじめず無害化する仕組み



※持続性除菌力が
あるから**加湿器**

タンクの**バイオフィーム**発生も防ぎます

加湿方式を選ばない**耐熱温度200℃以上**

加湿器は**加熱・超音波方式**どちらも使えます

成分 特殊カチオン性界面活性剤
容量 200、500ml (100倍希釈して使えます)
商品名を「空間清浄液」に変更しました。
(旧名称:ノロウイルス退治液)成分や商品内容に変更
ありません。

開発 バリュエブル・ライフ
東京都品川区戸越 6-9-20

「空間清浄液」開発の経緯

現在、ホテル、飲食店や介護施設ならびに病院など、全世界で菌は猛威をふるっています。

体力のない幼児や高齢者にとって菌は死の危険もあるのです。

有害な菌の多くはふん便や嘔吐物に含まれています。 微小な菌やウイルスは空中に蔓延しやすいのです。

トイレは従業員様が便や嘔吐物処理の際に吸気し感染しやすく**大変危険な場所**です。

《今までの殺菌剤が効かない》

エタノール(アルコール)、逆性石ケンに耐性を
持っている菌が発現しています。

しかも**エタノールの殺菌持続時間**は**15分程度**。

すぐ分解してしまい持続効果が無く空中浮遊菌

などに効果が期待できません。

次亜塩素酸塩も高濃度(500ppm 以上)にしない

と殺菌できません。手はボロボロ衣服に穴が開きます。しかも、**次亜塩素酸塩は有機物に触れると活性を奪われます**。高濃度の**次亜塩素酸塩も便やおう吐物などの有機物があると殺菌効果が減る**のです。

《難しい》 耐性を持った菌が数多く出現するよう
になりました。

《安全な除菌剤開発》 人体に安全で、保管や
取扱が誰でも可能で、効果が持続する薬剤の開発が
急務でした。「開発する際、最も配慮したのは人への
安全性です。

《空間清浄液の安全性評価》

病院や介護施設での利用が緊急の課題から、そこに従事する医師や責任者の厳しい評価に耐えうるだけの信頼と実績のおける大
学や研究機関での試験を繰り返し行い完成しました。

《なぜ加湿器で使えるようにしたの？》

空中浮遊菌はその名の通り空中をいつまでも漂っています。簡単には落下しません。

落下しても、人の動きやドアの開閉、換気扇など微小な風で直ぐ舞い上がり室内に充満します。

その為、トイレや汚染した部屋のドアを開けたと同時に汚染物が部屋から流れ出し、瞬間的に衣服や頭髮に菌が付着し
たり呼吸してしまうのです。

《スプレーは予防に不安》 トイレを利用した人の後に入室した場合、菌が充満している可能性があります。ドア
を開けた瞬間に全身が菌にまみれ呼吸もし、その時に噴霧しても手遅れです。トイレを利用する度にスプレーは面倒で
続きません。又、**スプレーのトリガーは多数の人が触れることで逆に広げる**可能性すらあります。ゆえに空中浮遊菌対
策には、人に安全な除菌空間を維持することが重要です。だから加湿器で使うことを前提に開発しました。

《加湿器は加熱型が良い？》

使用場所	食品工場、食器、工場出入口、下駄箱周辺、トイレ、待合室、商談室 老人介護施設、居室、感染病棟、資材置場、器具、保管室、清掃用具室等
嘔吐物	トイレ は菌が充満しやすい場所。 トイレに加湿器 で噴霧し除菌します。 汚物処理など飛散感染を防ぐのに最適 ※健康を害している方が多数集まる病院などでは特に有効です。 ※食品工場の製造現場や飲食店のトイレに使うと安心です。

安全 吸っても肌に触れても炎症を起こさない

LD50	10%液	ラット経口 $\geq 2000\text{mg/kg}$
眼粘膜刺激性実験	0.2%液	ウサギ 刺激性認めず
皮膚一次刺激性実験(パッチテスト)	0.2%液	ヒト 刺激反応認めず
皮膚感作性	10%液	モルモット感作性認めず
刺激性認めず 除菌効果期間は1週間を確認済 検査機関 生活科学研究所		

加熱式は上昇気流が起きる為、部屋の隅々までミストが行き渡るからです。室温も低くならず寒い部屋になりにくいのです。超音波式はミストが冷え直ぐ落下する為、天井や隅まで拡散しにくく寒い部屋になります。

《安心・安全》

本剤はLD₅₀(急性経口毒性)が 2,000 mg/kg以上(10%希釈)と安全性があります。

実際には 100 倍希釈で使う為、その 10 倍の安全性になります。

《実例》

あるパン製造工場の微生物検査実績 単位:CFU/10ml		
検査場所	大腸菌群	一般生菌数
トイレ外側ドア取っ手	0	NT
トイレ室前床 (洗浄前)	0	100
トイレ室スリッパ	0	100

CFUとは、Colony Forming Unit(コロニー形成単位)といい、細菌検査で用いられる単位です。

細菌を培地で培養し、できたコロニー(集団)数のことです。

例えば 50 CFU/100mLとは 100mL 中に細菌が 50 コロニーあります。

※パンは一般生菌数の基準が10万以下/g(=1000/10ml)、大腸菌群は陰性が基準です。

加湿器のタンクも安心

バイオフィルムが形成せず

雑菌が繁殖しない

空気は驚くほど汚れている



神奈川県内のある弁当工場

外気導入口のフィルター (10 週間使用)

純白フィルターが空気の汚れで真っ黒



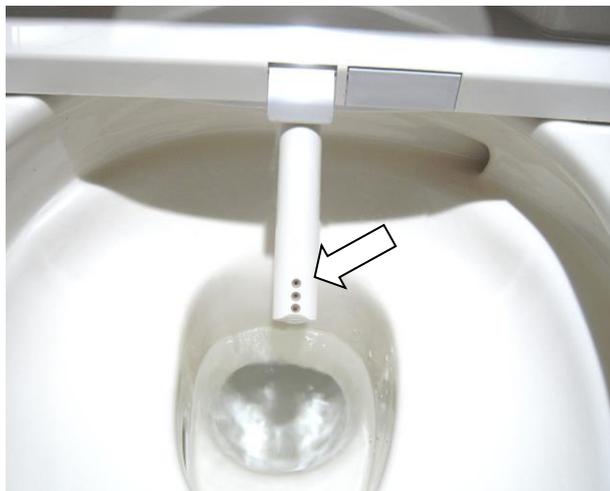
都内高層住宅5階の換気口

純白フィルター3 カ月使用 で真っ黒

《トイレは高濃度汚染が考えられる場所》



便座の折返し部、操作スイッチに付着



洗浄ノズルは雑菌の巣



菌は便座、フタ、床、ペーパーホルダーにも付着
排便後に水を流すだけで菌が衣服に付着し部屋中に拡散する



手洗いシンク、蛇口つまみ、スポンジ



モップや掃除用具、掃除用シンク



ドアノブは感染源



トイレ用スリッパは不潔でクサイ